

平成 21 年（2009 年） 2 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（3 日目）

平成 21 年 2 月 27 日（金）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	永 山 盛 廣 (自民・無所属 連合)	1 公徳心について 2 商工行政について 3 環境行政について	那覇市民憲章の推進強化策について伺う 伝統工芸産業の振興策について伺う (1) 地球温暖化対策について伺う ① 公共施設への太陽光発電システムの設置を図るべきではないか ② カーフリーデー施策の現状はどうなっているか (2) 那覇・南風原クリーンセンターの効率運用について伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（3日目） 平成21年2月27日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	湧 川 朝 涉 (日本共産党)	1 保育所への入所待機児童解消計画について 2 後期高齢者医療及び国保について 3 危険校舎等の建て替え計画について	(1) これまでの5年間の那覇市の認可保育所の増設はいくらか、入所待機児童（新定義と旧定義で）と潜在的待機児童の那覇市の総数と県内の順位と割合はいくらか、また那覇市の今後5年間の推移について、当局の見解を問う (2) 沖縄振興計画の期間における認可化促進の計画について、那覇市の保育所への入所待機児童の解消計画について、当局の見解と対応を問う (3) 子育て支援対策臨時特別交付金に対する当局の見解と対応について問う (1) 保険料の普通徴収者の年金月額はいくらか。普通徴収者の保険料の滞納者の推移について、当局の見解を問う (2) 小池晃参議院議員の「国保証の取り上げに関する」質問主意書に対する「政府の答弁書」について、当局の見解を問う (3) 滞納者への「資格証」の発行期限はいつなのか。高齢者に「資格証」は発行すべきではない。当局の見解を問う (1) 建て替えが必要な危険な校舎等はいくつあるのか。建て替え計画はどうなっているのか、当局の見解を問う (2) 建て替えの際のクーラー設置計画はどのようなになっているのか。当局の見解を問う (3) 沖縄振興計画における建て替えと、そうでない場合の市の負担はどうなるのか、その差額の総額は幾らか。当局の見解を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（3日目） 平成21年2月27日(金)

順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	高 良 正 幸 (自民・無所属 連合)	1 小中学校英語教育事業について 2 青少年育成事業における児童生徒の携帯電話利用に関する取り組みについて 3 那覇市民会館について	(1) 文部科学省による平成23年度からの5、6年生のみを対象とする英語授業の完全導入について教育長の見解を伺う (2) 那覇市におけるこれまでの6年間の成果を伺う (3) 次年度の計画を伺う (1) 文部科学省は「教育活動に携帯電話は必要ない」として小中学校では原則禁止を都道府県教育委員会などに通知した。文部科学省の初の全国調査によると、ほぼ全校が原則禁止にしていることが判明した。この事に関して教育長の見解を伺う (2) 那覇市の青少年問題協議会における今後の指導及び方針を伺う (3) 4月1日から施行される「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」について伺う (1) 老朽化した那覇市民会館の現状と今後の対処を伺う (2) 風格ある国際都市を目指す那覇市における音楽、演奏会、文化活動等ホールの現状について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 21 年 2 月 27 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 市民・消費者行政について 2 自殺対策について 3 観光行政等について 4 モノレール・交通行政について	(1) 市民生活相談室で受けた相談状況を問う (2) 生活苦から多重債務に陥る市民が多い、那覇市、沖縄県における自己破産、調停申立件数を問う (3) 那覇市、沖縄県、全国における振込み詐欺被害件数、金額と本市での対策について問う (1) 自殺対策が急務となっている。那覇市、沖縄県、全国の自殺者数、交通事故死者数について問う (2) 市の職員の自殺者、精神的疾患により休職した人数について問う (1) 本市、沖縄県の観光産業の雇用・経済効果を問う (2) 新庁舎に那覇大綱と旗頭を輪番で展示し、観光振興に役立てるべきではないか (1) モノレール延長に向けた予算、作業、今後のスケジュールを問う (2) 焼却炉へのごみ搬入のために、これまで多大な負担を受けてきた崎山、赤田、鳥堀地域への還元の視点から大角座から還元施設までの道路（鳥堀南線）を歩道つきで整備すべきではないか 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（3日目） 平成21年2月27日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	大 浜 美早江 (公 明 党)	1 那覇市母子生活支援センター「さくら」について 2 職員の人材育成について 3 土砂災害警戒区域指定について	(1) 監査報告で指摘されている以下の二点について対応を伺う ① 事業評価について ② 協定書の決裁区分について (2) 「さくら」への入所について 入所条件と県内の類似施設（沖縄市・浦添市）における入所条件との相違について伺う 那覇市人材育成マスタープランについて (1) 策定の目的及び内容とこれまでの実績について伺う (2) 先進地派遣研修についての実績及び拡充に向けての見解を伺う (1) 指定の目的と対策について伺う（ハード面及びソフト面） (2) 本市内の指定箇所数（予定数を含む）と今後のスケジュールについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（3日目） 平成21年2月27日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	玉 城 彰 (民 主 党)	1 福祉行政について	県や市町村の社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付事業の次のことについて、本市の対応状況を伺う (1) 「緊急小口資金」と離職者対象の「離職者支援資金」の内容について (2) 平成 21 年 1 月以降の相談件数、申請件数、貸付決定率はどうなっているか (3) 課題について
		2 市営住宅行政について	久場川、石嶺市営住宅の第一期建替事業に伴う再入居率はどのようになっているのか
		3 下水道行政について	浸水対策として、首里地域の雨水施設整備についての計画内容を伺う
		4 雇用行政について	新たな地域雇用創造実現事業の内容を伺う
		5 指定管理者制度について	波の上ビーチは、那覇港管理組合の指定区域とし、監視員や警備、清掃業務等を指定管理者導入後、平成 18 年度から 20 年度まで社団法人那覇市観光協会を指定管理者に指定し、管理運営を行っている。さらに、引き続き平成 21 年度から平成 24 年度まで同協会が管理運営を行う予定である しかし、維持管理経費は、管理組合の負担ではなく、那覇市からの観光振興補助金で成り立っているようである。このような、指定管理者の指定のあり方は、改善すべきと考えるが、当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 21 年 2 月 27 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	山 内 盛 三 (自民・無所属 連合)	1 施政方針について	高齢者の生きがいづくりとしては具体的に何か伺う
		2 本庁舎仮移 転事業について	(1) 移転地と規模について (2) 移転部局と職員数について
		3 くらしと健康の調査の実施について	(1) 調査目的は何か (2) 調査実施にあたって国や那覇市とのかわりについて (3) 調査内容について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 21 年 2 月 27 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	洲 鎌 忠 (自由民主党・ 市民の会)	観光行政について	(1) 本県の観光の現状と今後の見通しについて (2) 1,000 万人の観光客誘致に向けて、本市の取り組みについて説明を求める (3) 海洋観光について、本市の取り組みとその支援策について伺う (4) 本県におけるクルーズ船の受け入れの現状とそれによる経済効果はどれくらいか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（3日目） 平成21年2月27日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	唐 真 弘 安 (自由民主党・ 市民の会)	1 港湾行政について 2 環境行政について 3 道路行政について	本員は平成17年9月定例会をはじめとして、海上自衛隊の練習艦隊の那覇市内入港を訴えてきたが、この度、練習艦2隻が那覇港管理組合のご理解とご協力により実現し、沖縄県防衛協会等関係者一同が非常によろこんでいるところである。当局の感想等をお聞かせ願いたい 本市の環境行政を進める上で「地球温暖化」という表現を環境被害の深刻さを的確に表現していないとして、「地球高温化」と言い換えてはどうか。「埼玉県川口市は22日までに、4月から「地球高温化」と言い換える」と新聞報道されているが、是非問題点をクリアして本市もと思うが市長の答弁を求める 沖縄県庁前の道路は沖縄レインボーホテルから若狭までの県道をシンボルロードと県から名付けられているにもかかわらず、リウボウとみずほ銀行、沖縄銀行間にある分離帯は、ヤシの木の枯葉はだらしなく垂れ下がり、見るも無惨な状態である この場所は、場所が場所だけに県職員も何千人という数でこの道路を通勤しているのに1人も気づかないのか、知事以下全員の県職員が県の顔の部分であるこの緑地帯に対する神経が麻痺しているのではないだろうか 県庁の顔は県都である那覇市の顔でもあり、当局は県を動かし、二度とこのようなことがないように、いつ見ても、みずみずしい草花が咲いている緑地帯にすべきである。当局の答弁を求める
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長